

一 般 質 問 通 告 書 一 覧 表

令和 6 年 9 月 3 日 招 集
第 4 0 回 嘉 手 納 町 議 会 定 例 会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	8 番 安森盛雄	<p>1. 防犯カメラの強化を</p> <p>2. 町内のタクシー会社が町に出された要請書がどのように対策されたか</p> <p>3. スクールゾーンにおけるタクシー通行許可書を</p>	<p>安心安全な街を作るためにも防犯カメラが必要ではないか。日進月歩で性能は進んでいる。町内の防犯カメラがいつ設置されたのか成果と性能・経緯を今一度確認されては。</p> <p>以前、唯一の町内の公共交通であるタクシー会社から提案が出ていると聞いているが、町当局の見解が全くなされていない原因は。</p> <p>唯一の公共交通であると町当局は言っているが、昨今の朝のロータリー周辺の混雑は凄まじいものである。私自身が提起した、スクールゾーンでの取り締まり強化は評価するが、タクシーへの通行許可を検討できないか。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 浦崎直哉</p>
2	12 番 金城利幸	1. 嘉手納マリーナの海面浮遊物に嘉手納町・読谷村・北谷町・県との情報共有で環境保全に注視しその対応を求めている提言	<p>去る 7 月 31 日(水)の夜 8 時に嘉手納町民の方から「嘉手納マリーナのレストランから見える海面に白い異物が浮いている。数日前から確認されている。マリーナ内のビーチでの遊泳者に安全性の影響はないか。念のため町役場へ連絡した方がいいのでは」との電話での依頼があった。</p> <p>さらに翌日の朝 10 時に北谷町の美浜の海面にも同種らしき浮遊物があるので確認してとの連絡があり、これを受けて早速現場の目視確認を行った。</p> <p>その結果、「嘉手納マリーナ」そして北谷町の「サ</p>	<p>町長 當山 宏</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	12 番 金城利幸	1. 嘉手納マリーナの海面浮遊物に嘉手納町・読谷村・北谷町・県との情報共有で環境保全に注視しその対応を求めている提言	<p>ンセットビーチ」と「アラハビーチ」の3カ所の海面と岸辺に白い浮遊物が確認されたので、状況は目視記録とし写真を撮った。その後8月5日(月)に町当局にも本事象の写真等の情報資料は提供して即報告を行っている。</p> <p>また、その写真を見た別の町民の方から8月3日(土)に読谷村の渡具知ビーチで遊泳中に同種のような浮遊物が見られた。水中で違和感があったとのこと。</p> <p>8月5日(月)渡具知ビーチは大雨のため、現場確認ができず6日(火)に確認をした。その結果、白い浮遊物は確認できなかった。大雨の影響で流れたか。</p> <p>引き続き「嘉手納マリーナ」北谷町の「サンセットビーチ」「アラハビーチ」の3カ所の海面にも浮遊物は確認できなかった。</p> <p>直近では8月11日(日)に読谷、嘉手納、北谷の4カ所の現場調査の結果、浮遊物の確認できなかったが、嘉手納マリーナのヨットハーバーの海面の一部に白い浮遊物が再度確認された。</p> <p>この一連の事象から、同海域は県の管轄と認識するが、嘉手納、読谷、北谷の自治体としてはそれぞれ身近なエリア内の環境問題として、この状況を共有把握し注視することと、同時に西海岸は特に観光客も多いことから県への適時な連絡を行い現状認識と対応を求めることも重要ではないか。提言したい。</p> <p>一方、本事象で気になるのが、①5月25日に米軍嘉手納基地で発生したジェット燃料流出事故で「約190リットルの燃料(JP8)は雨水が嘉手納マリーナにつながる排水路に流した」とする第18航空団の説明とその後の実態と影響。②沖合からの漂流物(県内外の異物)③猛暑による海水温の上昇傾向の影響は。</p> <p>以上、一連の報告と提言を行い町当局の所見・対応を伺いたい。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	12 番 金城利幸	2. 町職員の 世代交代時 代を迎え労 働環境の充 実保全で町 民サービス 対応を 3.「広報か でな」の「ピ ョピョ写真 館コーナー」 の充実とさ らなる支援を	<p>今回の質問事項 2 は平成 26 年 (2014 年) 6 月と平成 28 年 (2016 年) 6 月に続いての経過の状況確認。</p> <p>過去 2 回では「団塊の世代の大量退職と次世代が抱える新たな時代の業務の変化と増加。そして健全な職員の環境づくりで町民サービス」をテーマに 3 点の質問と提言を行った。その時の質問・説明は次の通り。</p> <p>(1) 職員の数と年齢別構成は。 人数構成 (正職員・臨時・嘱託員) 変化の説明。</p> <p>(2) 世代交代時代の課題と対応は。 経験と知識の不足が課題。これまで以上に引き続き手続きの徹底。研修計画と世代コミュニケーションを密にして情報伝達の取り組み。</p> <p>(3) 職員の身心的健康状況のチェックと保全機能の強化で町の健全経営・町民サービス対応を。 安全衛生委員会の組織で、しっかり議論して取り組む。役場全体の業務改善などに取り組むために役場内に事務改善委員会を立ち上げて対応する。</p> <p>以上の問答から時間の経過でさらに新たな実務環境・職場環境の変化もあると考察する。</p> <p>今回再度、振り返り上記 (1)～(3) のその後の経過と現状を伺いたい。</p> <p>この質問事項 3 も平成 13 年 (2001 年) 9 月定例会にての提案だったが、同年、翌月 11 月には早速、掲載の開始をして頂いた。</p> <p>当時、明るくてプラスエネルギーが出て、さらに読者の幅を広げる効果を目的に「赤ちゃん誕生情報」の新設をしてはとの提起を行ったところ、これを受けて早速「ピョピョ写真館」コーナーを採用・新設。早速の掲載開始となった。</p> <p>さらに平成 17 年 (2005 年) 9 月定例会にて参加者や読者のその後の反響を伺った。問答は次の通り。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	12 番 金城利幸	3.「広報かでな」の「ピョピョ写真館コーナー」の充実とさらなる支援を	<p>○4年目を振り返り参加者や読者の反響は。</p> <p>①親戚や知人からの反響があり嬉しかった。</p> <p>②友人や知人からコーナーへの関心が寄せられた。</p> <p>③掲載された広報誌は記念にとってある。</p> <p>④二人目の子の掲載も実現した。</p> <p>⑤町民に親しまれるコーナーとして定着している。</p> <p>○掲載回数・紹介者数の実績は。</p> <p>平成13年(2001年)11月開始から平成17年(2005年)9月号までの3年11か月間に回数43回、紹介者人数52人。以上の説明。</p> <p>近年、社会現象として人口減問題や少子高齢化問題、人手不足による各種産業・事業の経営・運営の仕組み改革の問題など様々な変化が見られ、この先への不安なニュースも増えている。本町でも同様の人口減問題や少子高齢化問題、人手不足の影響もないだろうか。加えて基地関連の航空機騒音をはじめ事件事故被害の増幅などが生活環境や人々の身心への影響が危惧され町民サービス対応への影響も気になる。</p> <p>そこで、こんな時代だからこそ、明るくてプラスエネルギーが出る「赤ちゃん誕生情報」「ピョピョ写真館コーナー」のパワーは効果大として再確認をしたい。</p> <p>今回、令和6年(2024)9月定例会で広報掲載から23年余の時間が経過しているが、以下2点の質問を再度行い、「広報かでな」の「ピョピョ写真館コーナー」の充実にさらなる支援を求めて提言したい。</p> <p>(1) 振り返り参加者や読者の反響の現状は。</p> <p>(2) これまでの掲載回数・紹介者数の実績は。</p> <p>(3) 提言の一例として広報誌の紙面スペースの許容量がある時は掲載する赤ちゃんの人数や楽しいホットなコメントなど増やしては。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	10 番 照屋唯和男	<p>1. 北区再開 発事業の推 進のための 駐車場整備 事業計画支 援を</p> <p>2. 兼久テニ スコートの 使用制限の 撤回を</p>	<p>(1) 人口減少対策の一環となりえる北区の優良建 築物等事業において町の支援がどのように行わ れているか。</p> <p>(2) 町の都市計画方針を定める都市計画マスター プラン計画において、高度利用、駐車場問題、 地下駐車場の提案等も含めて検討作業を行って いるといわれているが、どのような検討内容と なっているのかその状況を聞く。</p> <p>(3) 駐車場問題は、まちの活力を高めるとして駐 車場の整備検討の必要性を掲げ、町外からの来 訪者等が利用。町中の回遊を促進するための駐 車場整備。また、町内で不足する駐車場の確保 も併せて検討するものとしており、庁内関係部 署と協議して課題解決に当たるものと考えてい ると言われていたが、関係部署とどこまで協議 されているか。</p> <p>(4) 地下駐車場の提案については、公共施設の更 新の際に、施設の高度利用や複合化、地下空間 の利用を検討し、避難施設などの多様な利活用 を検討することと整理をしていると。地下空間 の活用に対する補助金については、関係機関と 意見交換を行っていきたいと考えていると。関 係機関とはどこを指しているか現段階での状況 は。</p> <p>中学校のテニス部が土曜日の午前を兼久のテニ スコートを使用して総合的な練習をこれまで行っ てきている。部活動指導員も配置されクラブの強 化に努めてきて、ここ最近では実績も積み上げて きているなか、兼久のテニスコートの使用に制限 をかけると、部員や保護者からも戸惑いの声があ る。特にこれまで問題なく使用していたことだけ に今回の使用制限に疑問があり、使用制限の撤回 を求める。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 浦崎直哉</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	13 番 奥間常明	<p>1. 人口減少対策について</p> <p>2. 防錆整備格納庫建設について</p>	<p>嘉手納町の人口が令和 6 年 3 月末現在で、男:6,293 人、女:6,667 人(5,613 世帯)合計 12,960 人。前月比-63 人となり、10 年以上維持していた 13,000 人台から遂に 12,000 人台に割り込んだ。内訳として、出生/7 人、死亡/15 人、転入/87 人、転出/142 人となっている。</p> <p>その後も、歯止めがかからず同年 6 月末日現在で 12,946 人、前月比-16 人、特に転入/29 人、転出/43 人で転出が転入を上回り、流出による減少が大きな要因と考えられるが、中身の分析は行われているのか伺いたい。</p> <p>建設予定地の整地作業が着々に行われ、その進捗状況は常に町民の視界に入り全てを知るところであり、日々、不安と怒りが増幅していくのが、町民の偽らざる気持ちではないか。</p> <p>さて、常日頃から、基地問題に関して大変熱心に、私見を述べられていらっしゃる町民の方から、私に直接お話があった。「日米同盟や地位協定で、日本本土特にここ沖縄県、嘉手納町は、その縮図と言っても過言ではない。これまでの町長先頭に議会も一丸となって、基地から派生するあらゆる問題について、決議・要請されている姿勢は高く評価されるべきと考えるが、結果として危険性の除去・航空機騒音の軽減・基地の整理縮小は依然として改善されず、それらに逆行するかのような基地運用が続いている。そこで、今回の防錆整備格納庫の錆処理・塗装作業等については、厳重・厳格な対応を求め、作業開始前・作業終了時において正確無比な報告書(作業内容・塗装剥離剤・使用塗料・有機材料・洗浄剤・洗浄水等の成分・使用量・排気)報告書の公表を徹底義務化するよう強く要望していただきたい。」とおっしゃっていた。</p> <p>それでも町民の安全性に対する不安を払拭できるとは思わないが、最低限ではあるが履行していただきたい。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	7 番 古謝友義	<p>1. 財政支援策を問う</p> <p>2. 駐車場管理を問う</p> <p>3. 農家及び漁業関係者の支援策を問う</p>	<p>令和6年8月1日嘉手納町議会有志の会「進取の会」6名で、防衛省、木原稔防衛大臣へ嘉手納町学校給食費に係わる特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額要請を行った。木原大臣からは「誠心誠意対応する」と前向きな答弁を頂いた。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 9条交付金が増額になった場合には、学校給食費に充当するか。</p> <p>(2) 学校給食費に充当していた一般財源を子育て支援策だけに展開するのか。</p> <p>(3) 国に対し普通交付税における基地関連経費の傾斜配分の増額要請はしてきたか。</p> <p>(4) 物価上昇による町民の暮らしは悪化している。取り分けて電気料金、ガス料金といったライフラインの上昇が拍車をかけている。助けられないか。</p> <p>町内にある全ての公共駐車場及び公共施設の駐車場の管理について問う。</p> <p>(1) 兼久海浜公園駐車場の長期にわたり不当に駐車場を占有していた車両はすべて移動したか。</p> <p>(2) 町内にある7か所の公共駐車場はいつも満車状態にある。解決策は考えているか。</p> <p>(3) 役場庁舎内駐車場について最近まったく停められない状況がある。原因は何か。</p> <p>(4) 嘉手納児童館の駐車場に長期不当駐車車両が2台あるというが把握しているか。</p> <p>(5) 道の駅かでのな駐車場は開店前には満車状態にある。観光振興のためにも対策が急務と思うが見解を問う。</p> <p>コロナウイルス感染症が蔓延したころから商工業者への支援は十分に尽くされていたと思うが、農家及び漁業関係者への支援がなされていたか不明である。以下を問う。</p> <p>(1) 農家及び漁業関係者への事業継続支援金等は</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	7 番 古謝友義	3. 農家及び 漁業関係者 の支援策を 問う	<p>あったか。</p> <p>(2) 優良農機具購入補助金は活用されているか。</p> <p>(3) 優良水産機具購入補助金は活用されているか。</p> <p>(4) 漁船燃料補助金は活用されているか。</p> <p>(5) グラスボートと屋形船が計画されているが、観光振興の面からも大いに期待できる。町当局としてどのように関わっていくか。</p>	町長 當山 宏
6	2 番 福地義広	1. 第5次嘉 手納町総合 計画後期基 本計画につ いて	<p>前議会で「嘉手納町都市計画マスタープラン」について質問した際に、嘉手納米軍基地の返還等については「第5次嘉手納町総合計画後期基本計画」において触れられているとのことだった。町ホームページを確認したところ「第5次嘉手納町総合計画後期基本計画 嘉手納町デジタル田園都市構想総合戦略」が掲載されている。同戦略15ページには町民アンケート結果の分析結果が掲載されている。それによれば優先度が高く満足度が低い、いわゆる重点分野として①基地対策の推進、②土地利用と住環境の充実、③自然環境の充実、④社会保障制度の運用が掲げられている。そこで以下を伺う。</p> <p>(1) 同戦略29ページ、基地問題の課題に「町勢のさらなる発展を図っていくためには、地権者の合意形成を図りつつ必要とする軍用地の返還などを求め、基地の整理・縮小に努めていく必要があります」と記載されている。また、127ページ基地対策の推進には、「町土の8割以上を米軍基地として接収されていることから、まちづくりを進めていく上で大きな阻害要因となっています。こうしたことから、地域の発展を図るために地権者の合意形成を図りつつ必要とする軍用地の返還や共同使用を求め、米軍基地の整理縮小に努めます」とされている。</p> <p>町として、課題解決のためにどのような解決策を考えているのか伺う。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	2 番 福地義広	<p>1. 第5次嘉手納町総合計画後期基本計画について</p> <p>2. 嘉手納町の教育環境について</p>	<p>(2) 全国では特定の米軍基地の返還に向けて協議会を立ち上げて運動し成果を上げた例があり、現在も継続している。①神奈川県相模原市米軍基地返還促進等市民協議会と②福岡県福岡市の板付基地返還促進協議会である。①は相模原市長が会長を務め、②は福岡市議会議員が会長を務め、いずれも行政が主体となり、いわゆる保革を超えた組織運営を行っている。両協議会とも自治会長会、PTA、商工会、労働組合、平和市民団体などを構成員とする市民協議会である。このような町民を巻き込んだ協議会組織を立ち上げる必要があると考えるが、見解を伺う。</p> <p>(3) これまでの議会答弁において、町長は基地返還を求めることは南側は航空機騒音に、北側は弾薬庫に近づくことになり危険を伴うことから躊躇すると述べている。ならば、なおさら町民とともに解決策を考えるのも一つの方法と考えるがいかがか。</p> <p>小中学校ではタブレットを活用した授業が展開されている。7月4日に嘉手納中学校でのDX授業を参観させてもらった。地理の授業では「EUの良い点、悪い点をあげて将来のEUがどうなっていくのか」を考える授業が行われていた。生徒は各々が調べた結果や予想をタブレットへ打ち込み、その内容は生徒全員が共有することができ、先生は作業の進捗状況を確認して、助言するのみで正答は示されず振り返りを怠らないようにとの指示があり授業は終了した。探求型の授業とのことだった。数学の授業ではタブレットに進捗状況ごとのボタンがあり、理解できない生徒は基礎の説明に戻れるように、進んでいる生徒は応用問題に進めるようになっていた。個々の生徒の習熟度に応じた学習が可能となるように工夫されていた。私のこれまでの授業の概念を変えてしまうも</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	2 番 福地義広	3. 嘉手納基地パパーレープ内への防錆整備施設建設計画について	<p>のだった。そこで以下を伺う。</p> <p>(1) 子どもたちの機器使用に関する不慣れによる格差が生じないか危惧するが、どのように対策しているか。</p> <p>(2) 教員の習熟差による指導差を懸念するが、どのように対策しているか。</p> <p>(3) 将来の授業像について伺う。</p> <p>(1) 當山町長は、これまで嘉手納米軍基地の基地機能強化に一貫して反対してきたが、防錆整備格納庫問題については町民の期待が裏切られたとの声も聞こえる。住民の安全な生活を守るために、嘉手納米軍基地の基地機能強化には、今後も反対していく姿勢を貫いていくのか伺う。</p> <p>(2) この格納庫が安全ではないこと、地域住民の不安が払しょくされないことが明確になったときは、あらためて計画の撤回を求めるのか伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
7	4 番 志喜屋孝也	<p>1. 新町2号館車椅子のバリアフリー対策は</p> <p>2. 海浜公園全般とリニューアルを問う</p> <p>3. サンエー隣新町第2</p>	<p>現場説明の後の進捗状況は。</p> <p>(1) 今年度発注の実施設計ウォーキング3コースの内容とコースへのソフトアンツーカー舗装の幅と距離は。</p> <p>(2) 実施設計の遊具の暑さ対策は（シェード屋根の設置は）</p> <p>(3) コンサルティング会社の県内の近年10年以内の公園設計の現場名と現場確認、そして実績は何件か。</p> <p>(4) 公園全体の令和5年度発注の基本設計と今年度発注の実施設計との主な設計内容の違いは。</p> <p>(1) 駐車場全体の駐車車両が確認できる防犯管理カメラ撤去の理由。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	4 番 志喜屋孝也	駐車場の防 犯カメラ撤 去を問う	<p>(2) 総務課管理の防犯カメラは、映像の捜査関係で照会件数平成 30 年から現在まで 54 件との答弁だが、都市建設課は警察には確認はできないのか。</p> <p>嘉手納署からの駐車場の防犯管理カメラの犯罪捜査への提供は設置から何件か。最近の情報の提供は。</p> <p>(3) 防犯カメラ設置は嘉手納警察署からも要望する声が度々上がるが、地域住民等から要望があれば、町としては防犯カメラを取り付けは可能か。</p> <p>(4) 精算機のカメらは角度・広角・会話等どのように映るのか、車両ナンバーは確認できるのか。</p> <p>(5) 総務課の防犯カメラの管理業者は都市建設課と同じ業者か。</p>	町長 當山 宏
8	1 番 嵩原妙子	1. 防災行政 について問 う	<p>近年、地震や台風、異常気象による降雨災害など自然災害が多発し、全国各地に多大な被害が出ている。住民の生命財産を守るために常日頃からの災害に対する取り組みが以前にも増して重要となる。そこで本町における災害に対する取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 防災用備蓄品について、各施設における防災用品の種類と数量について。</p> <p>(2) 使用期限や賞味期限が切れそうな備蓄品の活用はどうなっているか。</p> <p>(3) 備蓄品のデジタル管理システムの導入について。</p> <p>(4) 災害時には備蓄品が不足する不測の事態も考えられる。予備の備蓄として集会場のある町営団地に非常用の備蓄品を保管できないか。</p> <p>(5) 災害に対しての備えはまず自助、共助、そして最後に公助となるが、町民にも広く災害用品の備蓄を啓蒙するため、どのような災害用品が家庭において必要なのか、分かりやすいパンフレ</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	1 番 髙原妙子	<p>2. AEDケースに色つき三角巾の配備を</p> <p>3. アピアランスケア支援事業について</p> <p>4. 難聴者にやさしい窓口業務について</p>	<p>ットを発行できないか。</p> <p>昭和57年に制定された9月9日は「救急の日」で毎年、日本全国で救急に関わる様な取り組みが実施されている。その目的は、救急業務や救急医療に対する理解を深め、応急手当の知識を得るための教育的な役割も担っていると考えられる。その応急手当の一つとしてのAEDについて伺う。</p> <p>(1) 町内の配置場所と台数は。 (2) 過去3カ年の利用回数は。 (3) AEDケースに三角巾は配備されているか。</p> <p>10月はピンクリボンデー月間である。乳がんは早期発見と適切な治療をきちんと受ければ、がんの中でも完治や生存率が高いとされている。昨年12月の一般質問にて、女性特有のがん治療に伴う外見の変化に対して、女性の健康と自立を応援するためのアピアランスケア用品の購入費補助について質問をした。全国では年々多くの自治体が購入費補助を導入している。沖縄県でも今年度から、がん治療により外見が変化した患者のウィッグや乳房補正具の購入費を支援する事業が開始された。以下を伺う。</p> <p>(1) 県の「アピアランスケア支援事業」の概要は。 (2) 県への補助金申し込みの手順は。 (3) 町民への周知は。</p> <p>役場にこられる町民の方々には加齢により耳が聞こえにくくなっている方や会話の聞き取りに不安を感じている方に対し、間違いがなく、かつスムーズなやり取りのため、町民サービスの観点から以下を伺う。</p> <p>(1) 窓口業務において耳の聞こえにくい高齢者や難聴者の方との会話はどのように行われているか。 (2) 職員の円滑な窓口業務と難聴者への町民サー</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	1 番 高原妙子		ビスとして役場の窓口に軟骨伝導イヤホンの設置はできないか。	町長 當山 宏
9	9 番 新垣貴人	1. 職員の労働環境について 2. 教育行政について 3. 地域公共交通計画について	(1) 本町職員のハラスメント被害の有無は。 (2) ハラスメントが発覚した場合の対応は。 (3) 公益通報制度は機能しているか。 (1) 保幼小中一貫教育をどのように推進していくか。 (2) 幼児教育アドバイザーの配置を提案するが、その見解は。 (1) 県内市町村におけるコミュニティーバス等の導入状況は。 (2) 本町において事業化する場合の導入コストと維持管理費は、どの程度の費用が想定されるか。 (3) 町民の意向調査を行い、導入へ向けて本格的に検討を行ってはどうか。	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
10	15 番 石嶺邦雄	1. 町の情報発信を	令和2年5月より、嘉手納町LINE公式アカウントが開設され、町の様々な情報がスマホなどを通して発信され、今では6,600近くの登録、4,200余りのフォロワーと便利なツールとして活用されているが、そこで伺う。 (1) ホームページともリンクして便利になっているが、ホームページの内容など、しっかり更新するべきだと感じるが、次回の更新までに修正は可能か。 ①町長室を開くと、町の人口が14,000人のまま。 ②イベントを開くと、総管まつりに関しては問題ないが、その下に昨年のイルミネーション、道の駅20周年のままになっている。 ③基地関連動画も2012年10月の映像のみで、これまでに他の映像などは、載せていたが削除したのか。それとも全く、掲載していない	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	15 番 石嶺邦雄	1. 町の情報 発信を 2. ライドシ ェアの検討 を	<p>のか。</p> <p>(2) ホームページ下のリンク先の項目に、かでな未来館や比謝川自然体験センターなども追加できないか。</p> <p>(3) ごみの収集業務の内容もLINEで情報が来るので便利ではあるが、ペットボトルやビンなどは隔週の収集であるが、第5週などに間違い発信などがある。修正できないか。</p> <p>昨今、国や地方自治体においてライドシェアの議論が盛んになってきている。タクシー会社を潰させない、運転手の雇用を守れなど議論がなかなか進んでいなかったが、ライドシェアを解禁した諸外国でタクシーがなくなっているかといえば、そうはなっていない。既存産業も守りつつ、ユーザー目線でいま必要とされている新しい試みも必要であり、民間活力を最大限に活用して、公共交通のみに頼らず、持続可能な地域交通を維持していく必要がある、そこで伺う。</p> <p>(1) 地方自治体においても災害時や交通空白地域対策、公共の福祉などの名目で地域や期間を限定して、ライドシェアのような有償運送ができることになっているが、嘉手納町での実施はできないか。また、これまでにそのような議論はなされてきたか。</p> <p>(2) これまでに地元タクシー会社、商工会、社交業組合などから週末などのタクシーの台数に対する要望などは確認されているか。</p> <p>(3) 県内では石垣市で遊休タクシーの台数、ドライバーの人数、サポート内容などの詳細を詰めて、更に県ハイヤー協会と連携し、ドライバーの募集方法なども含め、8月よりライドシェアがスタートした。我が町でも週末だけの限定導入からでもできないか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	6 番 宇榮原京一	<p>1. 学校教育について</p> <p>2. 高齢者支援の取り組みは</p> <p>3. 公営住宅の駐車場対策は</p>	<p>(1) 直近の全国学力・学習状況調査において本町の小・中学生の学力についてどのように分析をしているか。また、課題について具体的な取り組みは。</p> <p>(2) 特別な支援が必要な児童生徒が年々増加しており、共生社会の実現に向けて、障害の有無に関わらず共に学ぶことのできる環境づくりは。</p> <p>(3) 不登校児童生徒の実態、登校支援、自立支援への取り組みは。</p> <p>(4) 学校、家庭、地域等が連携、協働を目指す、より一層の行政の取り組みは。</p> <p>高齢者世帯の増加に伴い、配偶者の死別などで「独居高齢者」も増加の一途をたどっている。高齢者のみ世帯 1,574 世帯のうちひとり暮らしの高齢者 1,091 世帯の割合が 69%（令和 5 年 4 月 1 日現在）だが、年々増加傾向になると推測する。そこで、高齢者支援について以下を問う。</p> <p>(1) 高齢者の方々が生きがいを持って老後を過ごせる対策は。</p> <p>(2) 老老介護問題の現状と今後の取り組みは。</p> <p>(3) さらに見守り活動が重要と考えるが対策は。</p> <p>(4) 特別養護老人ホームに入所できない「介護難民」が増えていると思うが、入所者及び待機者の状況、支援策は。</p> <p>(5) 東区内の防衛緑地帯（周辺財産）を活用し、老人福祉施設の建設を検討できないか。</p> <p>本県の車社会において、移動手段は車に頼るしかない現状で、低所得世帯でも家族構成によっては、複数台の車両を有することは必然的である。車は生活の必需品、本町公営住宅においても駐車場が不足している。駐車場は一世帯に 1 台の割り当てスペースになっており、2 台以上の場合には他に駐車場を確保することになっているが、周辺内</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	6 番 宇榮原京一	3. 公営住宅 の駐車場対 策は 4. 嘉手納小・ 中学校運動 場の整備は	<p>に借用できる場所もなく、通路や路上に駐車しているのが現状ではないか。町営住宅住民からは他に駐車できる場所の確保を要望していると聞くが、町当局は事実を把握し対策が必要と考えるが、以下を問う。</p> <p>(1) 駐車場増設の必要性は。</p> <p>(2) 車を所有していない世帯の駐車場使用の考えは。</p> <p>(3) 団地住民からは、団地内の空きスペースや緑地を駐車場として整備を希望しているが。</p> <p>(4) このような現状は、町独自の改善策を図らなければ幾年も続くと思われるが、町の見解は。</p> <p>(5) 現在、建設中の水釜第2町営住宅はどのような対策がとられているか。</p> <p>学校グラウンドは、雑草などで荒れ果て、ボコボコになっており、教育環境として健全な状態ではない。早急に対応するべきであると思うが、学校及び保護者からの要望等は。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
12	14 番 田崎博美	1. かでな振 興に委託し ている草木 の最終処分 場の管理規 則について 2. ハラスメ ントについ て	<p>(1) 一般及び企業からの搬入について。</p> <p>(2) 搬入許可の日時等の規定について。</p> <p>(3) 嘉手納野球場から出た草木について。</p> <p>(4) 計量場所・トラック台数・処分コストについて。</p> <p>第3セクターや補助団体内において、ハラスメント事案が多発していると被害者から相談が寄せられているが、その被害についていかなる対処を行っているか。</p> <p>(1) ハラスメント問題を予防・対策方法と発生した場合の解決策は。</p> <p>(2) ハラスメント法罰則について。</p> <p>(3) ハラスメントは何罰か。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	14 番 田崎博美	3. 空き家の活用で地域振興し、子育てや交流拡大の拠点に	<p>増え続ける空き家を有効に活用して地域興しにつなげる動きが広がってきた。子育ての支援施設を開設したり、アート工房に衣替えして芸術家を呼び込んだりと地域の実情に合わせた多様な活用例が、お目見えする。空き家の増加に悩む我が町でも例にもれず、空き家条例を制定しているが、法による規制だけでは効果が乏しいと見て活用策の方に住民の関心が集まりだしている。</p> <p>(1) 我が町ではどのような利用方法を考えているか。</p> <p>(2) 空き家の無償譲り受けや安価の買取りの構想はもっていないか。</p> <p>(3) 民間が空き家の権利を取得した場合、税やリフォーム対策事業の一環として支援できないか。</p>	町長 當山 宏
13	11 番 當山 均	1. 文科省指定「リーディングDXスクール事業」及び「生成AIパイロット校」の概要・狙い等を問う	<p>今年7月に開催された中学校公開授業の案内通知によって、今年度、文科省から本町小中3校が「リーディングDXスクール事業」の指定を、さらに中学校は「生成AIパイロット校」の指定も受けたことを知ったことから、以下を問う。</p> <p>(1) 先ず、小中3校が指定を受けた「リーディングDXスクール事業」、中学校が指定を受けた「生成AIパイロット校」の事業概要の説明を求める。</p> <p>(2) 文科省から各事業の指定を受けた狙い及び目指すステージ(レベル)、本町が進める教育振興の方向性等を問う。</p> <p>(3) 各事業、今年度指定を受けた学校数を問う(全国・沖縄県では)。指定は単年度か、それとも複数年か。</p> <p>(4) 文科省から指定を受けた同事業をスムーズに取り組んでいくに当たって課題はあるか。</p> <p>(5) 現在、各校に整備している通信回線の環境(容量・通信速度等)及び機器は万全か。</p> <p>(6) 公開授業終了後、「かでな型学力を身に付けた</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	11 番 當山 均	<p>2. 今期、一般質問で取り上げたが、まだ結論が出ていない事項について確認する</p> <p>3. 屋良東部地区内の「まとまった未利用地」の民間事業者開発計画に関し</p>	<p>児童生徒の育成」を研究主題とする公開研究会が開催されたが、「かでな型学力」とは何なのか。具体的説明を求める。</p> <p>(1) 全ての嘉手納関係戦没者を刻銘した刻銘板・記念碑建立を提言したところ、町史編纂を所管する館長から「名簿作成が困難な状況下、記念碑の建立も大変厳しいものとする」との答弁があった。戦没者名簿は沖縄県からデータで提供して頂けるとのことなので、名簿作成の件は解決できると推測する。</p> <p>次善の策として、「招魂之塔」に全ての嘉手納関係戦没者の御霊を祀り、塔に隣接した場所に全ての嘉手納関係戦没者を刻銘した刻銘板を建立することは検討できないか。平和祈願祭を挙行している町長部局の見解を伺う。</p> <p>(2) 久得霊園において墓じまい等で返却された空き区画の一般公募計画を伺う。</p> <p>(3) 町営住宅管理人報酬額の見直しの進捗を伺う。</p> <p>(4) 国の施策「結婚新生活支援事業」導入提案に対する結論を伺う。</p> <p>(5) 屋良町営住宅敷地内の緑地帯について駐車場としての活用を申し入れてきたが、検討の進捗を伺う。</p> <p>(1) 屋良第二児童公園裏側に位置する「まとまった未利用地」（以下「当該用地」という）を民間業者が住宅用地として開発する動きがあると聞く。開発予定の面積、開発着手予定時期、また業者から町に対するインフラ整備など要望事項等があれば伺う。</p> <p>(2) 開発に当たっては、当該用地から町道まで大型工事車両が通行できる道路整備は必須であり、町道1号と町道5号を東西に繋ぐ町道の新設は急務だと考える。町の見解を伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	11 番 當山 均	4. 制度の対象外、狭間で支援できない事案が生じた場合、町関係部署及び関係機関で連携して「役割を整理・割り振り」する仕組みづくりを	<p>(3) 当該用地の東側は高低差がある傾斜が急で険しい斜面となっており、その頂上付近を南北に基幹道路「町道1号」が通っている。</p> <p>近年、町道1号付近に多くのアパート等が建ち交通量は増加傾向にあるが、道路はカーブし、かつ乗用車がすれ違うことも難しいほど道路幅が狭く危険な道路となっている。</p> <p>については、民間事業者による当該用地の開発計画と並行して、町においても「町道1号」拡幅計画への着手を要望する。見解を伺う。</p> <p>沖縄市では、複雑・複合化する住民の福祉や教育の支援ニーズに対応するため、単独の所管部署や支援関係機関では対応が難しい事案を市の関係部署、関係者や関係機関で連携して役割を整理・割り振り、支援に繋げる「多機関協働事業」を令和5年度からスタートさせ、令和7年度までに体制をつくり事業を始める方針。これまで制度の対象外だった方や制度の狭間で支援が行き届かなかった人を支援に繋げる役割が期待されているとのこと。</p> <p>(1) 本町でも福祉・教育の支援ニーズにおいて、現行制度では支援が難しい事案も多々あると推測する。主たる事案の概要を紹介して頂きたい。</p> <p>(2) 沖縄市がスタートさせた「多機関協働事業」を本町に導入することは難しいか。</p> <p>(3) 取り急ぎ、現行制度の対象外だったり、制度の狭間で支援できない事案が生じた場合、早急に町関係部署及び外部の関係者・関係機関の責任者が集まり、連携して「役割を整理・割り振り」する場を設ける仕組みづくりを提案する。見解を伺う。</p>	町長 當山 宏
14	16 番 仲村渠兼栄	1. 乗合タクシー導入に向け実証実	令和6年3月定例会で7番議員から公共交通としてコミュニティバス（自動運転バス・乗合タクシー）導入について一般質問があった。そこで乗	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	16 番 仲村渠兼栄	<p>験の予定は</p> <p>2. 特定不妊治療中の夫婦に交通費助成の予定は</p> <p>3. 小学校児童の各種検定受験費用助成と学校の取り組みは</p> <p>4. 屋良城跡公園リニューアルについて</p>	<p>合タクシー導入に向け実証実験の予定について伺う。7月2日、南風原町はタクシーをサブスクで相乗りの実証実験を開始した。4点伺う。</p> <p>(1) 南風原町のサブスクの実証実験の把握は。</p> <p>(2) 本町の新たな公共交通手段の検討は。</p> <p>(3) 本町のタクシー事業所が今年10人乗りタクシー導入したが町は把握しているか。</p> <p>(4) 各区自治会事務所から午前・午後の2回送迎する実証実験の予定は。</p> <p>(1) 過去5年間の申請者数と申請額。</p> <p>(2) 過去5年間の予算額と決算額。</p> <p>(3) 公費(保険適用)により交通費助成市町村の把握は。</p> <p>(4) 交通費助成の予定は。</p> <p>小学校児童生徒への各種検定受験費用が予算計上された。過去に一般質問を行ったが5点伺う。</p> <p>(1) 予定している検定受験の種類は。</p> <p>(2) 受験費用の申請方法・受験資格・助成額は。</p> <p>(3) 学校で受験する場合の試験監督は。</p> <p>(4) 試験監督の費用は。</p> <p>(5) 既に実施している民間試験会場の把握は。</p> <p>(1) 進捗状況は。</p> <p>(2) 地域アクセス道路の位置づけは。</p> <p>(3) サガリバナ(サワフジ)並木の設置の予定は。</p> <p>(4) 桜並木の予定は。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 浦崎直哉</p>